

# 「傷病者の搬送及び受入れの実施基準」 に係る事後検証充実化への取り組み

～心臓病・脳卒中などの循環器病症例のアンダートリアージ減少に向けて～

令和7年度第2回全国メディカルコントロール協議会連絡会  
大阪府 堺地域メディカルコントロール協議会



堺市消防局  
SAKAI CITY FIREBUREAU

上野 文也

# メディカルコントロール コア業務 位置付け

## コア業務

### プロトコールの策定

- ・応急・救急救命処置
- ・緊急性度・重症度判断（トリアージ）
- ・病院選定基準
- ・搬送手段の選択

### 医師の指示、 指導・助言体制

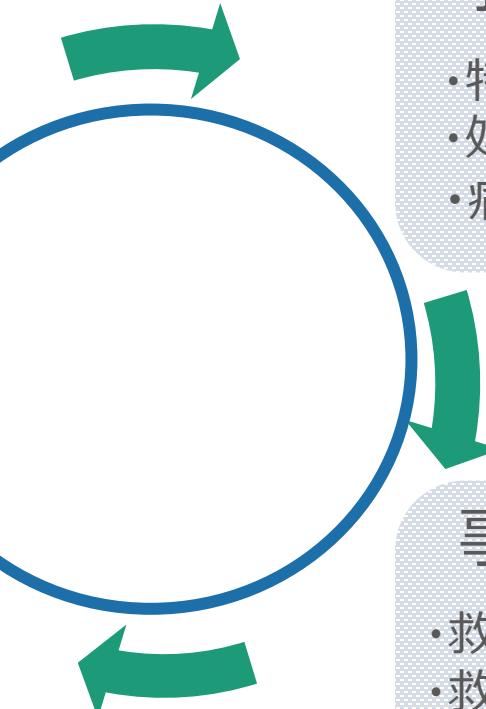
- ・特定行為の指示
- ・処置の指導・助言
- ・病院選定への助言

### 再教育体制の整備

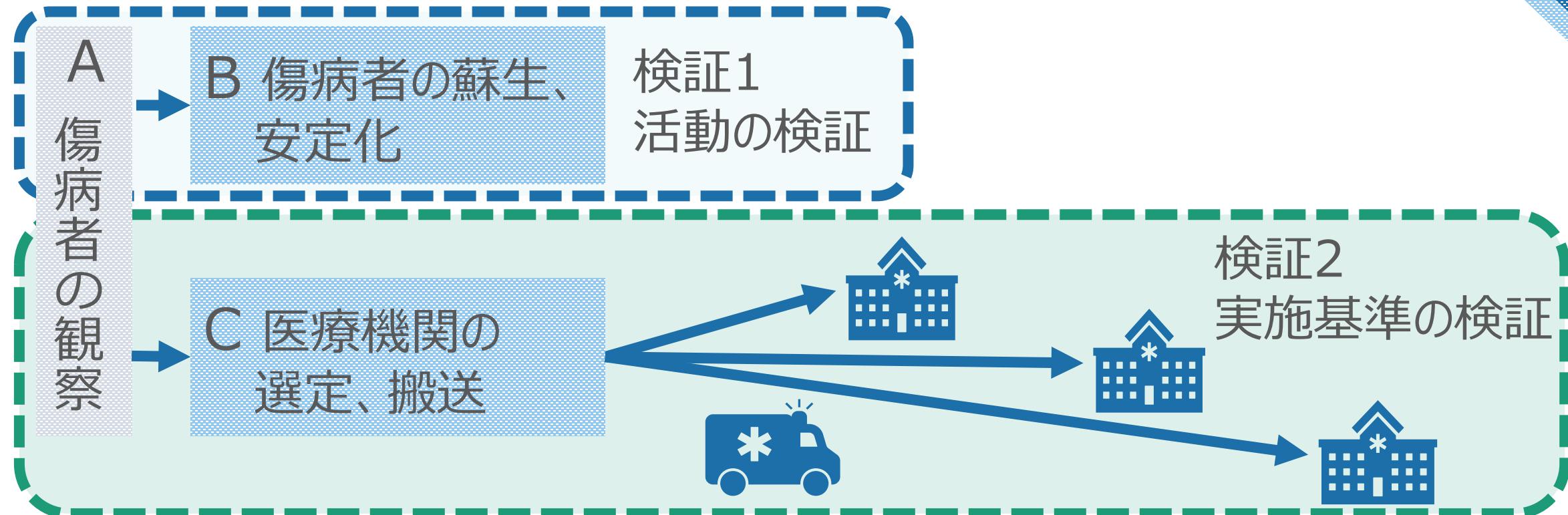
- ・病院実習の実施
- ・救急救命士の再教育の実施
- ・マニュアルの策定
- ・トリアージ、病院選定基準の修正

### 事後検証の実施

- ・救急活動記録表の検討
- ・救急救命処置の効果検証
- ・症例検討会の実施
- ・搬送後の評価、分析(データ収集)



## メディカルコントロールと検証

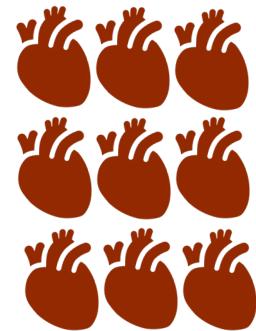


- ◆ 心臓病・脳卒中などの循環器病症例(特定病態)
- ✓ 救急隊の観察・判断の検証
- ✓ 医療機関選定における運用の検証

# 特定機能医療機関 設置数

管内救急告示病院

29



循環器疾患対応病院

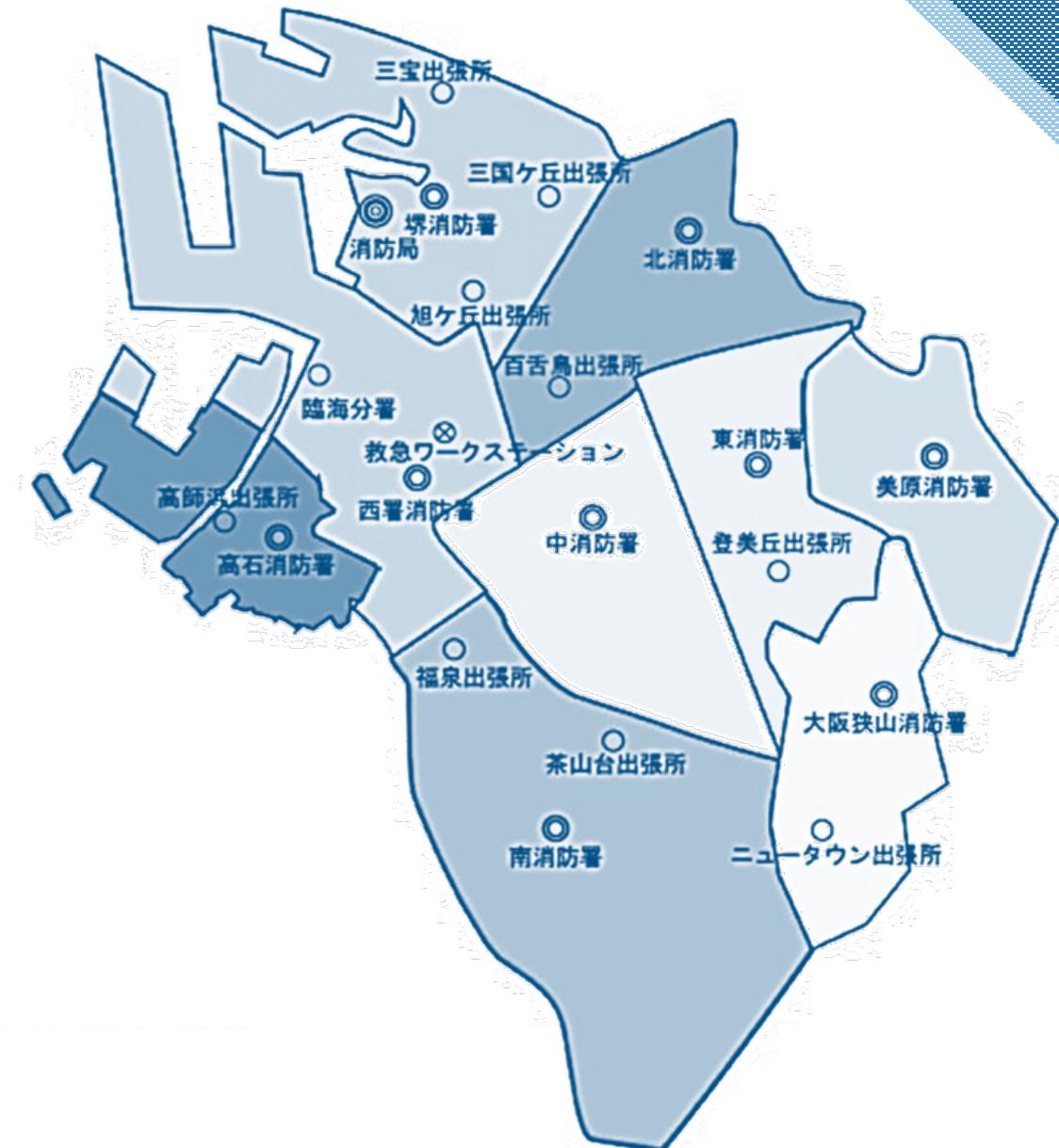
PCI等 : 9



脳卒中対応病院

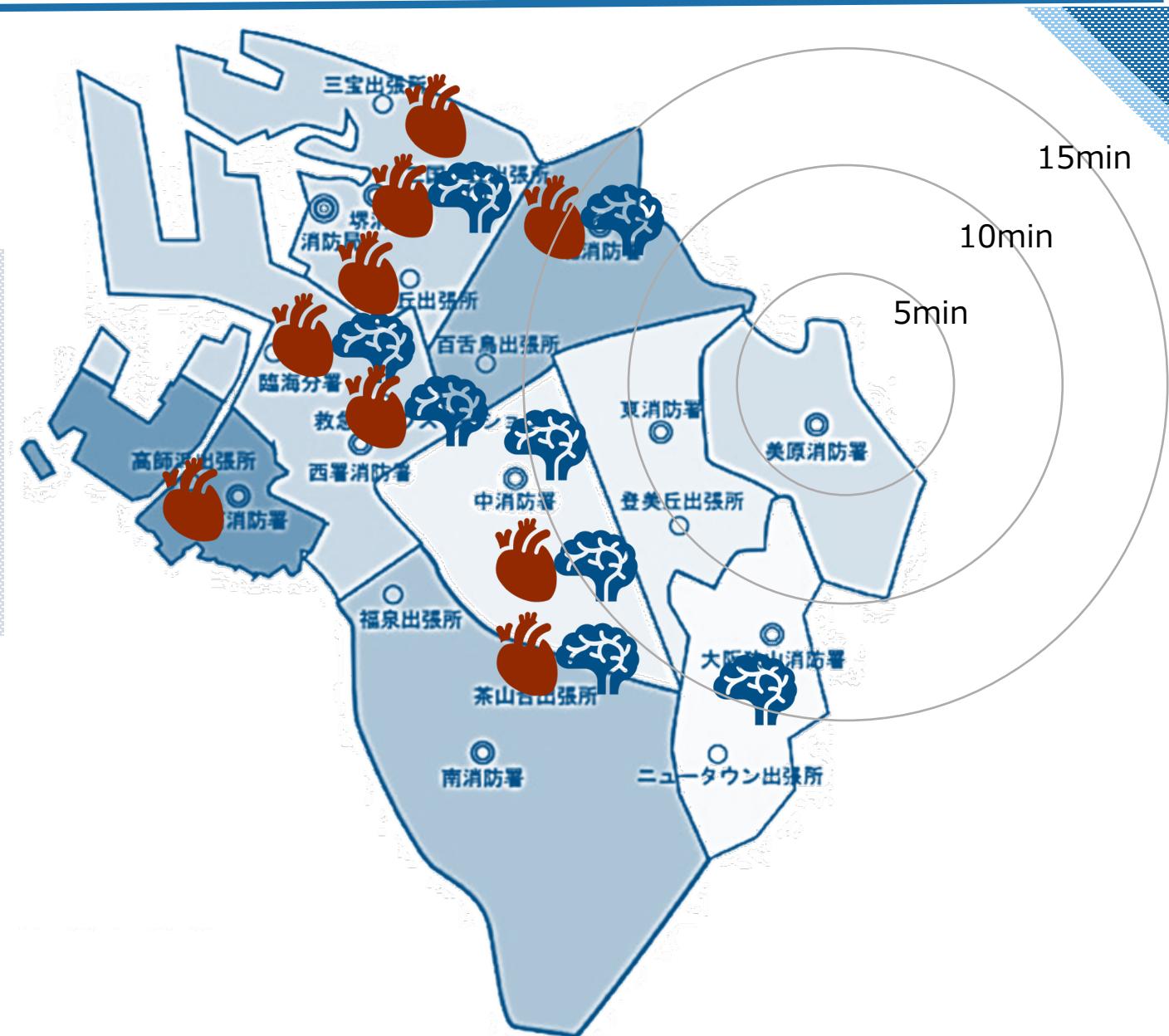
t-PA・脳外科手術 : 1

t-PA・脳外科手術  
血栓回収 : 7

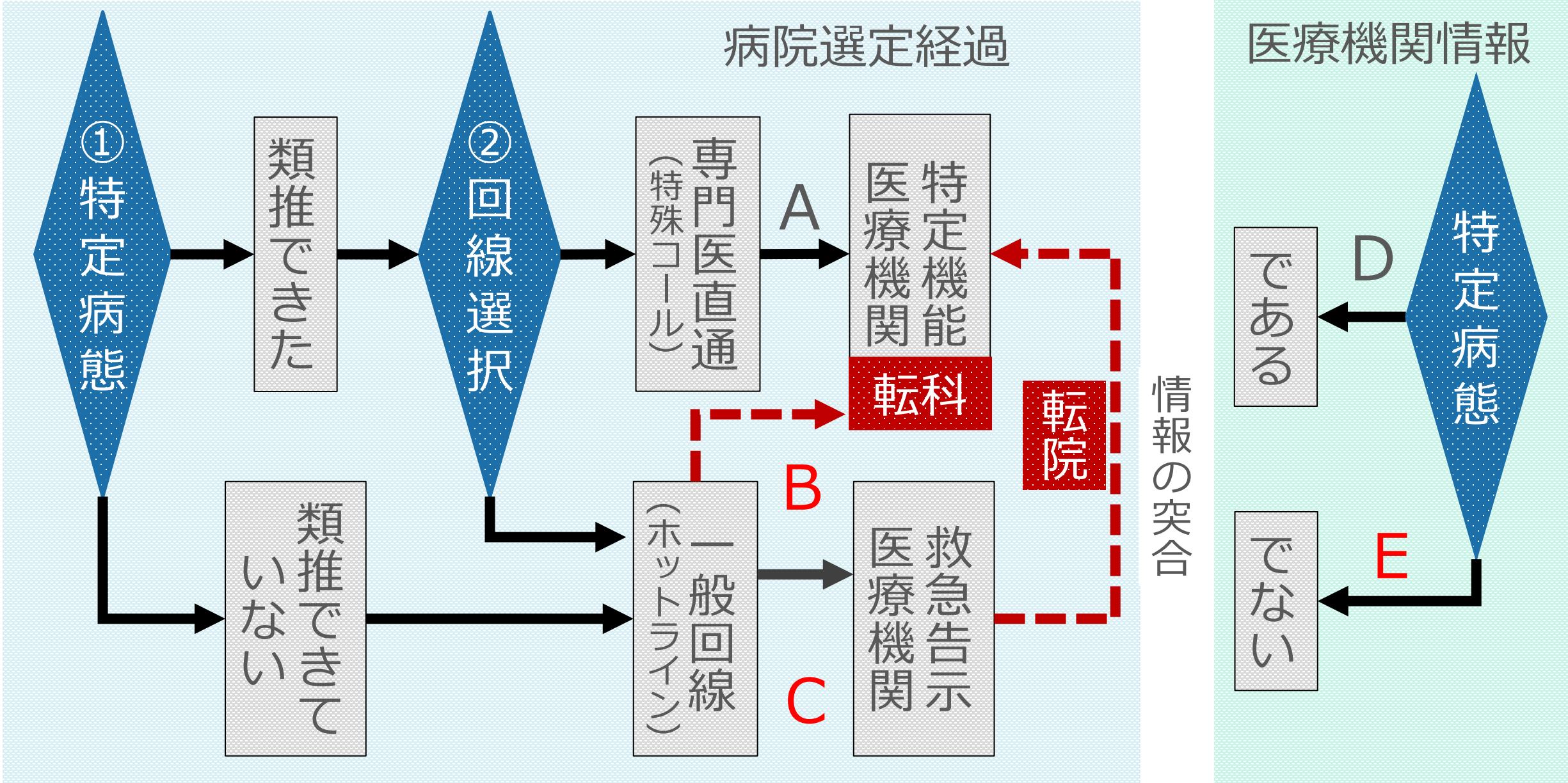


# 特定機能医療機関 位置

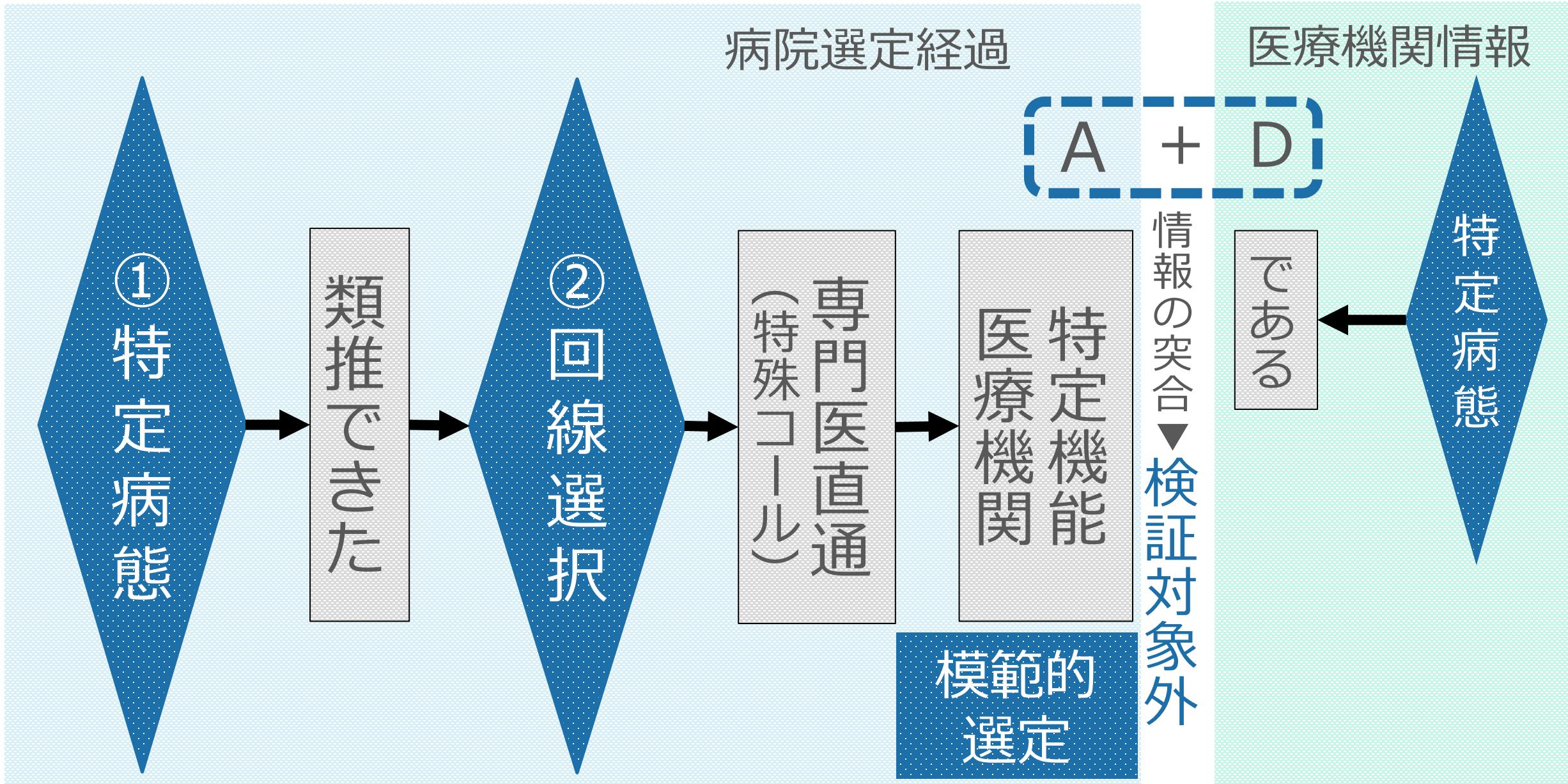
15分以内で  
特定機能医療機関へ  
搬送が可能



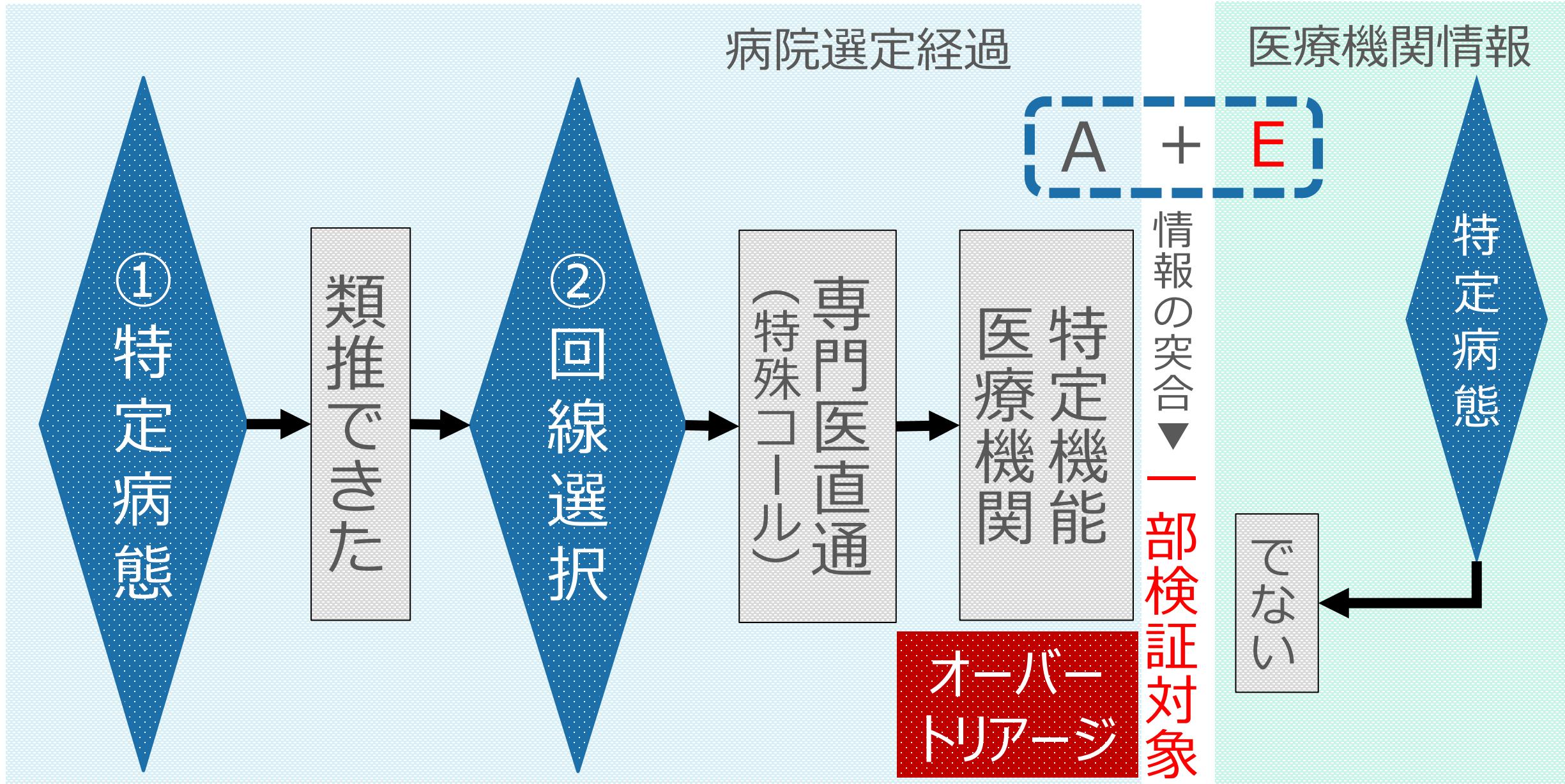
# 特定病態の実施基準検証



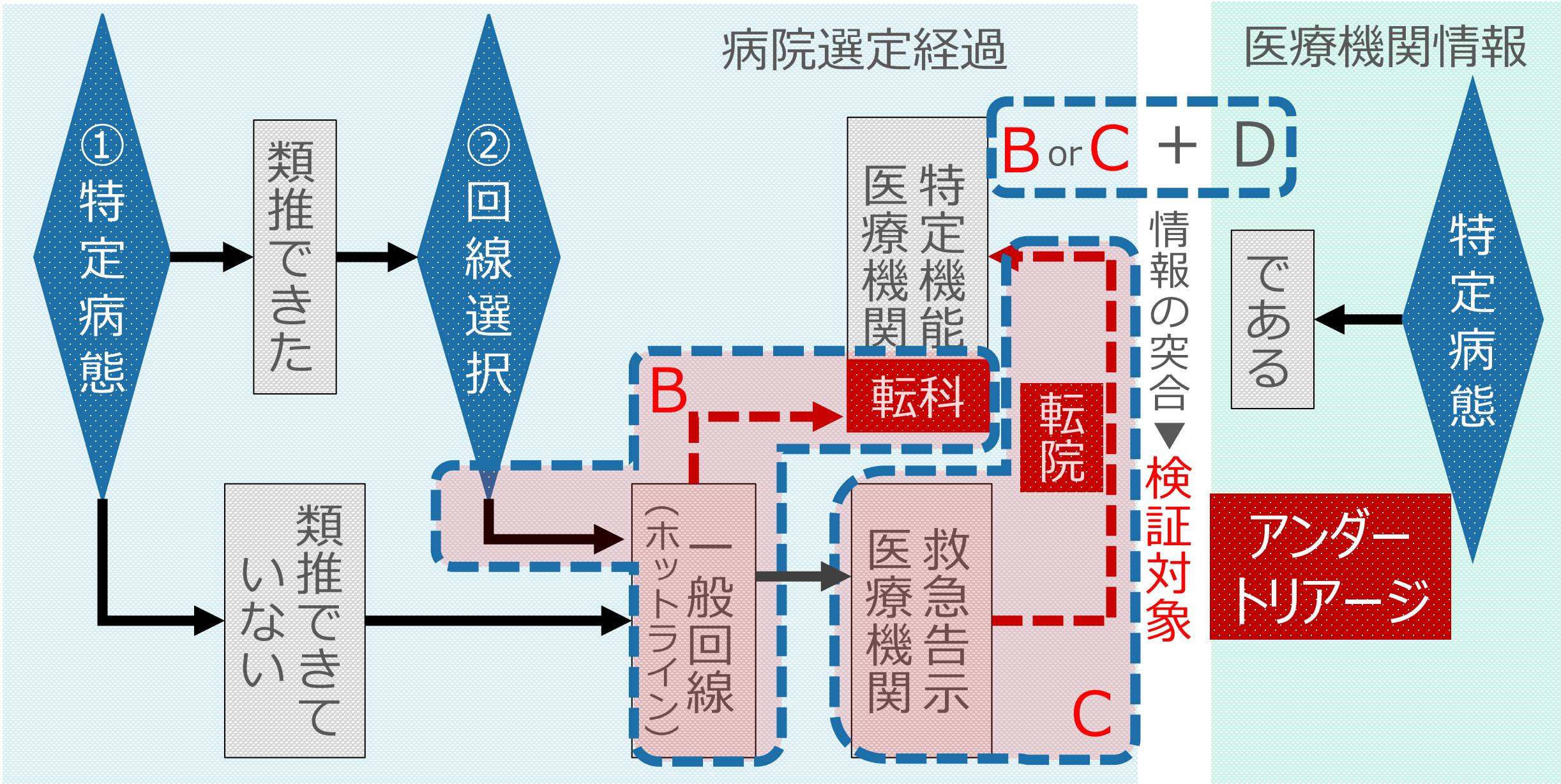
# 特定病態の実施基準検証（適切な病院選定経過）



# 特定病態の実施基準検証（オーバートリアージ）



# 特定病態の実施基準検証（アンダートリアージ）



# 具体的な取り組み内容

- ◆ 紙ベース検証票による搬送時の即時フィードバックを廃止し、特定病態を類推するための観察・判断を検証会議後に重点的にフィードバック
- ◆ 特定病態を類推できた際は専門医直通(特殊コール)の回線を積極的に使用するよう繰り返し周知

- ◆ 検証対象症例の記録充実・保存

- ✓ ACS症例の心電図
- ✓ 経時的なバイタルサイン
- ✓ 主幹動脈閉塞を疑う6項目観察等の詳細な記録



# 検証会議でのデータ突合・フィードバック

## 救急隊の心電図



## 医療機関の心電図



◆ 病院前後の心電図を突合させることで心電図判読能力が向上

## 救急隊の観察記録

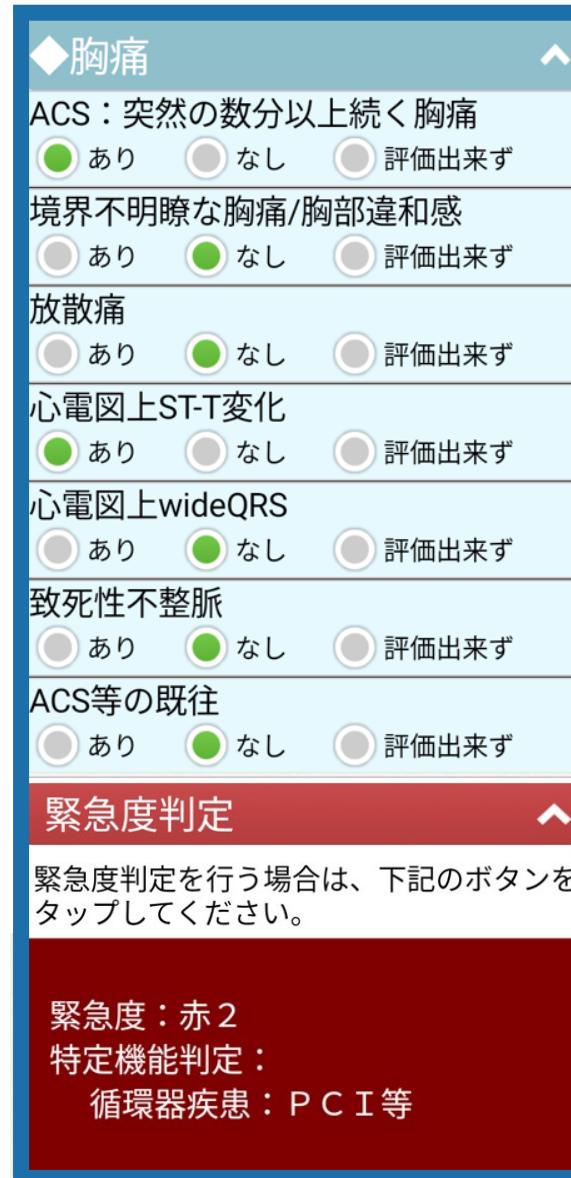


## 医療機関の診療記録



◆ 病院前の観察と診療記録を比較することで病態類推を是正

# 使用回線の周知徹底 (例:胸痛 + ST上昇)



**専門医直通(特殊コール)**  
 の回線を積極的に使用し  
 1分1秒でも早く根本的な  
 治療開始に繋げる



# 検証の効果(ACS症例)

R7.4.1~9.30

アンダートリアージ  
内、病態類推  
できたが一般  
回線を使用

27人

		初診時診断名		合計
		ACSだった	ACSではなかった	
救急隊判断	ACSと疑った	202人 (a) 0.66 %	378人 (b) 1.23 %	580人 (a+b) 1.89 %
	ACSと疑わなかった	87人 (c) 0.28 %	30,059人 (d) 97.83 %	30,146人 (c+d) 98.11 %
合計		289人 (a+c) 0.94 %	30,437人 (b+d) 99.06 %	30,726人 (a+b+c+d)

オーバートリアージ  
内、ACS以外  
の循環器疾患

145人

① 陽性適中率	34.83%	$[a/(a+b)]$
② 感度	69.90%	$[a/(a+c)]$
③ アンダートリアージ率 (偽陰性率)	30.10%	$[c/(a+c)]$

特定病態  
アンダートリアージ率  
8.4% 低下  
(昨年度比)

n = 全搬送人員

## 実施基準検証 充実化によって

- ◆特定病態のアンダートリアージが減少した
- ◆実施基準の妥当性が詳細に検証され改修要望に繋がった
- ◆救急隊への精緻なフィードバックが可能となった



## 取り組みの影響 今後の教育

- ◆オーバートリアージの増加で悪影響が出ないか注視する
- ◆継続的な救急隊員への教育で適切なトリアージ判断能力を維持・向上させる



堺市消防局  
SAKAICITY FIREBUREAU